**H29年度　第３回　都市公園指定管理者評価委員会**

**会議概要**

１．日時：平成30年3月19日（月曜日）　午後3時00分から午後5時30分まで

２．場所：大阪府庁別館７階　都市計画室会議室

３．出席者：

　山田委員長、嶽山副委員長、呉委員、関野委員

４．議題：

　（１）指定管理者の評価について

　（２）表彰について

　　　・各土木事務所都市みどり課長より、表彰対象となる取組みの説明

　（３）その他

　　　・平成３０年度実施の公園管理運営に対するアンケート調査について

５．主な議事内容

　（**太字**：委員　細字：事務局）

（１）指定管理者の評価について

* **長野公園の自己評価に「提案のとおり」のみの記載が多く、自己評価がおろそかになっている。なんらかの形で指導すべき。**

⇒指導します。

* **B評価を受けた公園は、公園ごとに対応方針をWEB上で公表する。**

（２）表彰について

* **本日以降、年度末までに指定管理者による労働災害が発生した場合など、何等かの問題でB評価になる場合がある。その際表彰取り消しになるため、備えとして次点候補を決めておく。**

◇**ホームレス対応はどこまで普遍的な取り組みか。他の公園どの程度問題になっているか。**

　⇒ピークの頃は、服部緑地、大泉緑地、久宝寺緑地、浜寺公園で、１公園あたり１００件以上はあった。府営公園に一時的な収容施設をつくるなど、福祉と連携して退去に取り組んだが、数十人オーダーで残った。毎年少しずつ福祉と指定管理者、土木事務所とが連携して減らしていっている。

**ホームレスの居場所、受け入れる場所として、公園はまず大事。健康管理や就労支援を併せて取組み、園内からいなくなったのはすごいこと。**

◇**岸和田のウォーターイベントはどのように開催したか。**

　⇒地域のイベントに出店している中で、岸和田のにぎわいづくりをやっているプロモーション協議会のメンバーの繋がりで、主催者である青年会議所の関係者と話題にあがった。

　**蜻蛉池公園は次年度から指定管理者が変わるが、これまでのイベントの継続は可能か。**

　⇒協議会自体の継承について募集時に示しているが、次期指定管理者は協議会のメンバーとのネットワークづくりを新たためて行う必要性はある。

◇**昆虫館は入館者数が増加したものの、投資した資金の回収は難しく、公園全体の集客がはかれるよう献身的に貢献している。また、昆虫館だけではなくて、公園と連携したイベント、公園全体での昆虫のすばらしさを伝える活動に繋げている。**

◇**山田池公園の花しょうぶ園は、里山景観を含めた伝統園芸としても評価される。古典菊展は枚方市との連携により実施。懸崖菊を作れる人間も減っており、そうした点をしっかりとフォローする取組み。**

◇**知事賞は箕面公園の昆虫館での取組み。特別賞は、蜻蛉池公園のネットワークを活用したにぎわいづくり（知事賞の次点を兼ねる）、山田池公園の花しょうぶ園の活性化、久宝寺緑地の人道的なホームレス対応の３つで大阪府に意見する。**

* **受賞者の発表は、平成３０年３月までに事業者に通知。５月１７日に表彰式を実施。**

（３）その他

・平成３０年度から、全指定管理者が４００サンプル以上のアンケートを実施。来園者の多い４月から実施する。